



社会調査・データアーカイブ 共同利用・共同研究拠点事業

二次分析研究会 2011 課題公募型研究 成果報告会

— 戦後日本社会の形成過程に関する計量歴史社会学的研究 —

東京大学赤門総合研究棟 5階センター会議室
〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
2012年3月14日(水) 10:40~16:20

第一部会 (10:40~12:10) 司会：佐藤香 (東京大学社会科学研究所)

- ◆ 戦後日本社会形成史への計量的アプローチ 橋本健二 (武蔵大学)
- ◆ 「神奈川県民生基礎調査」(1961年)の再分析からみる貧困層の社会的状況と生活
——労働調査資料の復元作業と再集計による基本的分析から
久米祐太郎 (学習院大学大学院)・相澤真一 (日本学術振興会)
- ◆ 「貧困層の形成調査」(1952年・静岡)にみる戦後初期の貧困転落過程と戦争の影響
小山裕 (東京大学大学院)・相澤真一 (日本学術振興会)
<昼食休憩>

第二部会 (13:30~15:00) 司会：橋本健二 (武蔵大学)

- ◆ 「都内壕舎生活者調査」(1945年11月)の二次分析——特に地域差に着目して
小山裕 (東京大学大学院)
- ◆ 1960年代の家族の中の女性とは? 元治恵子 (明星大学)
- ◆ 戦争体験と勤続 稲田雅也 (拓殖大学)
<休憩 (20分)>

第三部会 (15:20~16:20) 司会：元治恵子 (明星大学)

- ◆ 集団就職者の高度成長 片瀬一男 (東北学院大学)
- ◆ 離陸期における職業経歴の分析 岩井八郎 (京都大学)

[参加申し込み先] s-analysis@iss.u-tokyo.ac.jp 担当：伊藤 秀樹

※参加の申し込みの際には、お名前とご所属をご記入ください。

※終了後の懇親会に参加を希望される方は、その旨をご一報ください。